食育だより

平成２３年度　１月号
木津川市食育推進委員会

１月 24 日は学校給食記念日です。学校給食は 123 年前、山形県で始まりました。栄養補給の目的で始まった学校給食ですが、現在は正しい食習慣形成の見本や食育の教材としても効果が期待されているところです。１月、給食では全国の郷土料理を紹介したり、小学校では日頃の感謝の気持ちをこめて給食週間中に集いが開催されました。

給食感謝の集い

１月１６日（月）、棚倉小学校にて給食感謝の集いが開催されました。集いでは、学校給食について考え、給食に関わる多くの人々に感謝の気持ちをもつことをねらいとしています。子どもたちは、給食センターの宮西所長や調理員、栄養教諭、用務員の方々にカレンダーや手紙などの手作りのプレゼントを渡したり、栄養教諭から魚などの食材が食卓にあがるまでについて聞いたりしました。上宿小学校では２月に行われる予定です。

「モーニング５分間スタディ」終了

９月から始まったモーニング５分間スタディも最終回を迎えました。毎月 19 日の食育の日、朝食について学習し、朝食の役割や、朝食と生活リズム・脳との関係、何を食べたらよいかなど、穴埋めクイズをしながら楽しく取り組めたと思います。１月、子どもたちはそれぞれ朝ごはんに関する目標を立てていますので紹介します。朝から元気に過ごせるよう、自分の生活を振り返り、目標にむかって行動してほしいと思います。

朝ごはんを残さないで全部食べる。

上宿小学校１年生

早寝早起きをして、朝ごはんをゆっくり食べる。

棚倉小学校５年生

朝にたんぱく質がとれていなかったので、これからはたんぱく質も朝ごはんに入れて、きちんとした食事をがんばりたいです。

上宿小学校６年生

これからは、なるべく朝に野菜や果物を食べようと思います。

棚倉小学校５年生

早寝早起きをする。
そのために、勉強・宿題を早く終わらせて余裕を持つ。

山城中学校２年生

朝ごはんとして主食・主菜・副菜をとれるようにする。
そのために、朝、いつもより早く起きて、簡単な朝ごはんを作る。

山城中学校２年生

2学期 各学校での取組

11月　上狛小　国際交流集会

昨年 11 月、上狛小学校ではウクライナ、中国（モンゴル）、韓国、ハンガリー、ブルガリア、ベトナム、マレーシアの７カ国から講師の方に来ていただき、国際交流集会を実施しました。交流を通して世界の文化を知り、日本の文化をみつめるよい機会となりました。６年生はお茶をたてて日本の食文化でもてなし、５年生はマレーシアのカボチャのジャム作りを体験し、世界の食文化に触れることができました。

11月　山城中　2年　職場体験「農家の仕事」

昨年 11 月、地域の方々のご協力をいただき、中学２年生が職場体験を行いました。その中で、給食でもお世話になっている小林農園さんや大村農園さんにお邪魔しました。体験では、畑での作業だけでなく、種まきや集荷・出荷などの各過程で気を配らなければならない点を細かく教えていただき、充実した体験ができました。体験した生徒たちからは「野菜を食べる時は、しっかり残さずに食べるようにします」「山城町で作られた野菜や果物をたくさん食べたいです」と、野菜を育てるには思っていた以上の工夫があり、また時間のかかるものだと知り、やりがいと難しさを感じたようです。

11･12月　棚倉小　2年　生活科「おいもパーティー」

２年生は、11 月に収穫したさつまいもを使い、12 月に『おいもパーティー』を行いました。パーティーでは、さつまいものカナッペと茶巾しぼりを、みんなで協力して、ピーラーで皮をむき、いもを切ったり、ゆでたり、つぶしたりして、味付けして作りました。初めて作る茶巾しぼりやカナッペに、子どもたちは「おいしい！」と喜んで食べていました。自分たちが収穫したさつまいもを使い、友だちと協力して簡単な調理をすることを通して、食に興味・関心をもつことができました。